

ポンプ用ポーチの使用方法について



アイフューザー プラス専用のポンプ用ポーチは、鎮痛剤などの投与を行いながら持ち運ぶ際に便利な携帯用のポーチです。
ポンプ用ポーチは鍵をかけることができ、薬剤を容易に取り出せないようにしているため、薬剤を安全に管理することができます。

1



消毒用アルコール綿等で混注口及びキャップ部を消毒します。
次に、専用輸液セットの注入ポート(プラネクタ)から、バッグに薬液を注入し、充填します。



(注意)
プラネクタにアクセスする際は、ルアーシリンジを使用し、注射針・カニューラ等を使用しないでください。
薬液漏れ等の原因となります。



2



バッグの中のエアーを抜きます。
バッグを指ではじいてエアーをバッグ上部に集め、集まったエアーをシリンジで引き抜きます。

3



専用輸液セットのカセットを、ポンプに正しく装着し、クランプを開けて、プライミングします。

(専用セットの装着方法)



クランプを閉じた状態で、カセットを奥まで押し込む。



リリーススタブを押しながらクランプを押し下げる。

4



ポーチのファスナーを開き、内側のマジックテープ(、)と仕切り版(A)を全て外して開きます。



ラッチが閉じていることを確認！

ポンプ本体の操作パネル面を下向きにして、ロックポーチ内に収納してください。

ポンプ本体を収納する際は、丁寧に扱ってください。

5



仕切り版(A)を**しっかりと引き上げ**、マジックテープを留めます。



次にマジックテープも**しっかりと**留めます。

Aをしっかりと引き上げないと、チューブが閉塞する可能性があります。

6



チューブを仕切り版(A)の左下部より引き出します。



チューブが折れないように注意して下さい。

患者さんに繋がるチューブを、ポーチ左側面の穴に通します。

7



カセットからバッグに繋がるチューブをループさせて、その上にバッグを収納します。



8



ファスナーを閉じ、ロックしてください。



鍵を半回転させてロックしてください。
(もう半回転させると、ロックが解除されます。)

ファスナーの開け方

つまみ部分をスライドさせると解除できます。

つまみ



9



正面の左側面にある穴から、ボラスボタンを取り付け、必要に応じて前面のポケットに収納してください。

上手な収納方法



コンパクトな収納例



PCAボタンのコードとチューブを、それぞれ必要に応じてループさせて収納するとコンパクトにまとまります。

身に着け方

< 肩からかける場合 >



ショルダーストラップを取り付け、長さを調整します。

< 腰につける場合 >



ベルトの長さを調整し、腰に身に付けてください。



テーブル等に立てて置いた状態では使用しないで下さい。
(チューブが閉塞します)



ポーチの後面のマジックテープを開け、ポーチの印と、ベルトの印を合わせます。



マジックテープをの順に留めます。

ポンプと薬液の状態を確認することができます。



前面のカバーを開くと、ポンプの状態が確認できます。



後面のカバーを開くと、薬液の状態が確認できます。



製造販売元
株式会社 ジェイ・エム・エス

お問い合わせ先

東京本社 第一営業部 TEL (03) 6404-0601

<http://www.jms.cc>

〒 140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル